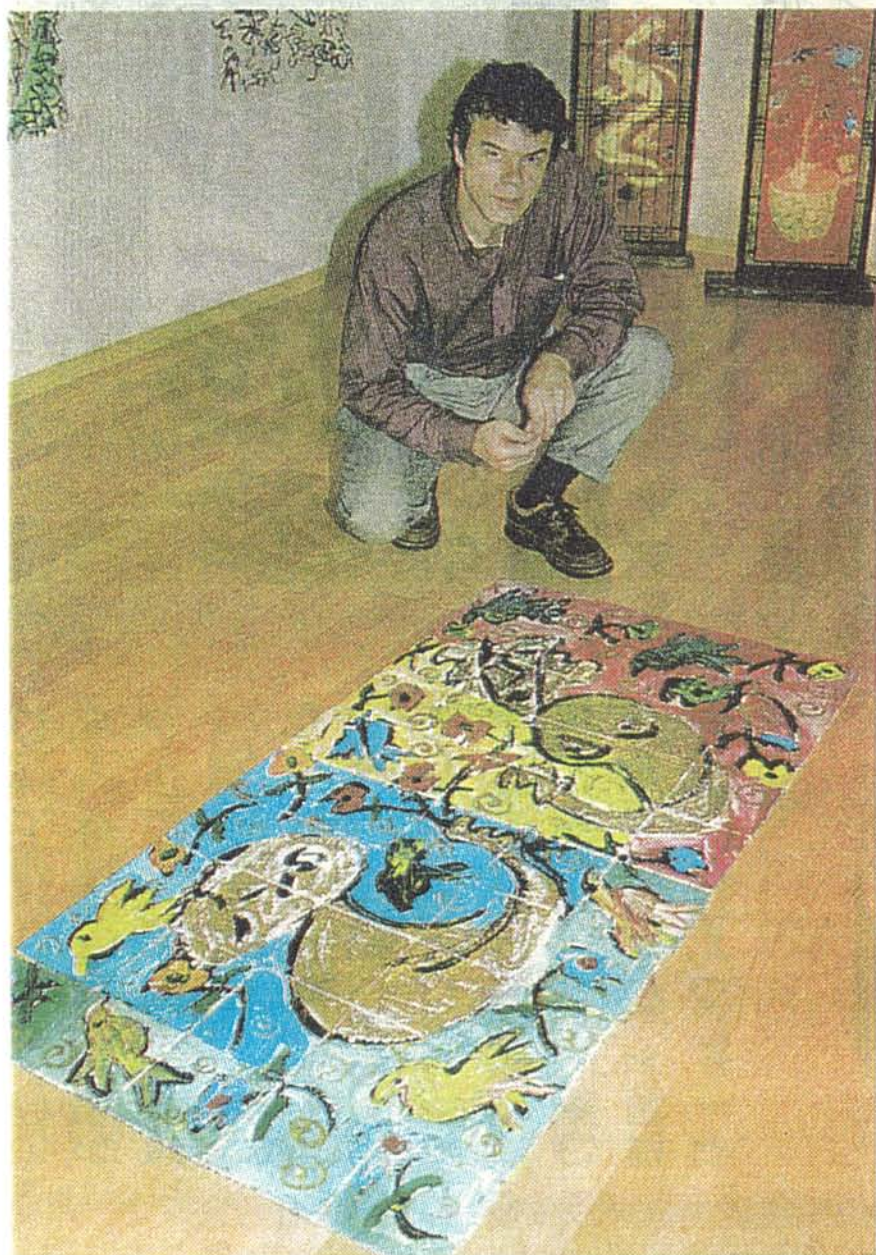


平和への祈り込め

米国人画家テラーさん(青森在住)

米テロ事件受け個展

米中枢同時テロに衝撃を受けた青森市在住の米国人画家トレイ・テラーさん(四四)が、人類の平和への祈りを込めた個展を同市新町一丁目の西衝器オープンスペース「ゼフィルス」で開いている。



50枚のタイルに描いた絵とテラーさん

期間最後の三日間には、フロアに置いた五十枚のタイル絵を一枚ずつ来場者に持ち帰ってほしいと呼び掛けている。

テロの発生に「恐怖を覚え、大変悲しかった」と話すテラーさんは、報道で知るアメリカの動

きに「間違ったりアクションだ」との考えを持ち、個展を開くことにした。

「怒りの代わりに何ができるか」と考えたテラーさんは、「a piece of peace」(平和のひとつかけら)と名付けたタイル絵を描

き、裏に平和のメッセージを書いて展示している。テラーさんは「池に投げた一個の小石の波纹が広がるようにメッセージが伝わってほしい」と話している。

同展は三十一日まで。土日曜、祝日は休み。